



ハッピークリスマス

動物園クリスマス・イベントやりました

平成24年12月23日、24日に動物園でクリスマスイベントを行いました。
平成24年のクリスマスはみなさまと動物たちのプレゼントを作り。



動物園にもちびっこサンタがやって来ました。

12月23日は「動物に遊具のプレゼント！」を行いました。

ちびっこたちが集まって、チンパンジーのハンモックをつくってあげることに。
材料は、お古の消防ホース、これだけ。





始めはおそるおそる何やってるか分からない感じでしたが、互い違いに編んでいくと



あ、形になってきた、よしみんなで引っ張って締めろおー





もう少しだよ、頑張っ



完成。みんなで乗ってみよう。





さっそくチンパンジーのお部屋に取り付けて…出来たあ。



みんなで記念写真



お母さんたちも入りました。



チンパンジーのヨウ・ゴウ母子を入れると、早速乗って遊んでくれました。大成功。

24日のクリスマスイブは「動物にケーキのプレゼント！」と題して、クマとカバのケーキ作りを行いました。

天気も良かったので大勢のちびっこシェフが集まってきました。
ケーキをつくる調理室に入りきれないので、2か所に分けてつくことに。



調理室ではヒグマに煮サツマイモとフルーツの特製ケーキをつくりました。



結構、おいしそうで写真を撮りながらよだれが出そうに…ってきかないですね、すみません。



調理室の外では、カバさんに好物おからの特大ケーキを…かんせい。



まずはヒグマの運動場にケーキを2か所に置くと…でてきたでてきた。



2か所あるのに部屋から出てすぐのところに2頭が…そのうち独占欲の強いアイちゃんに降参し、エリコはもう1か所のところに。



ガツガツのアイなのです。



次はカバ母子。始めに出てきた娘のチャポンは途中まで来たもののくるりと引き返し待つこと数分。

やっとでてきたお母さんのバシヤンが…



食べてくれました。このあとチャポンもムシャムシャと。



最後にみんなで記念写真

つくってくれた人はもっといたのに何故か写真は遠慮してました。でも、無事動物たちも食べてくれて、皆さん喜んで帰られました。

協力してくれたちびっこの皆さん、ありがとう、メリークリスマス。
お正月も楽しいイベントあるからまた来てね。

2012年12月25日

このところめっきり寒くなってきたかと思ったら平成24年も残り1カ月を切りました。チンパンジーのジュンコは、飼育員から入れられた麻袋を外套がわりにして寒さをしのいでいます。動物園は夏のイメージがあるのか、寒くなるとめっきりお客さんの足も遠ざかるようです。それでもたくさんの方に動物園を楽しんでもらおうと、飼育員ともども色々な企画を冬場限定で考えています。昨日はアジアゾウ「スズコ」の誕生会を行いました。煮たサツマイモで作ったケーキのプレゼントのほか、お客様に持ってきてもらった野菜や果物などを直接プレゼントしてもらいました。



ボクサーよろしく寒さをしのぐジュンコ



誕生会と特製ケーキ

スズコは昭和55年12月9日生まれで、32歳になりました。一緒にいるミネコは一つ下の31歳。同じミャンマー生まれでとても仲のいいメス2頭です。ただ、自由奔放で育ったのかどうか分かりませんが、直接飼育の当園では結構飼育員泣かせの部分もあります。考えてみれば、人間の70から100倍にもなる巨体の動物を、言葉と手鉤一つで言うことを聞かせようとするのですから大変です。直接飼育は動物と心が通うメリットがある、という言葉が空疎に聞こえるほど頑として動じないときもあります。しかし、無理をして事故に遭えば取り返しのつかないことにもなりかねません。このため、日動水では飼育技術の向上や事故防止などの情報交換を目的に毎年ゾウ会議を開催しています。当園でも毎日健康チェックを兼ねて訓練をしています。時々飼育員が大きな声を出していても、どうか驚かないで下さい。



誕生会でも飼育員が誘導

私は以前タイに行ったときに、ローズガーデンというタイの伝統や文化を紹介するテーマパークのようなところで、観光用のゾウ体験をしたことがあるのですが、先日ある動物園の園長から、タイ東北部のスリンで行われる年に一度のゾウ祭りを見てきた、という話を聞きました。タイの農村では、家畜として、また作業補助としてゾウを使っているだけあって、ゾウ使いもたくさんいます。国内のゾウたち200頭以上が集結する一大イベントのようですが、近在のゾウはゾウ使いとともに普通に道路を歩いてくるそうです。200頭以上のゾウが集まるパレードも大迫力でしょうが、日常の風景に普通に現れるゾウもすごいことです。生活に根付いたゾウとの暮らし…そんな世界がいまだにあることに今更ながら地球の大きさを感じずには居られません。私も一度この目で見てみたいと思いますが、小さい頃からゾウとともに暮らしてきたかの地の人々と、動物園などでいきなりゾウと接する私たちのような社会では、訓練環境にも大きな違いがあるのは致し方ないことです。いきなり日本に来たゾウにとっても環境の違いに驚いていることは想像に難くありません。こうした双方の環境の違いもお客様に理解してもらえたらと思います。



毎日の健康チェック

誕生会では、サツマイモのデコレーションケーキをグラウンドに入れるや否や、ほとんど秒殺。という感じであっという間の出来事でした。



あっ…という間にグシャ

(補足) 最近、「園長へのお手紙」という専用ポストを設けました。動物園で感じたことや動物の疑問・質問など、何でも構いません。園で用意したメモ程度の専用紙に書いていただければ、数日中に「園長からの返事」を貼りださせていただきます。ポストや貼りだし場所は、どちらも券売所2階「動物資料館」(動物園内)に設置してあります。



なんでもどうぞ

2012年12月10日



返事書きます

過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

[令和2年](#)

[令和元年](#)

[平成30年](#)

[平成29年](#)

[平成28年](#)

[平成27年](#)